

## 訪問リハビリテーション通信

第8号

出版責任者

訪問リハビリ  
テーション振興  
委員会

## ”絆”きずな

## “確固たる「訪問リハの絆」を”

東日本大震災後、「絆」という言葉をよく耳にするようになりました。復興特区の訪問リハ「浜通り」や「ゆずる」でも県外から集まった職員と、地元の方々との関わりで「絆」を感じとれます。当財団では、宮城県気仙沼市に3つ目の「絆」を築こうとしています。被災地は、以前から人口の減少と会員の少数化により地元力だけでは賄いきれない状況が続いています。我々の力で興す訪問リハが「特別区域から全国へ」実現していくためにも、確固たる「訪問リハの絆」を示していく必要があります。全国の皆さん、引き続き採用募集の働きかけをよろしくお願いいたします。

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団 理事 櫻田 義樹  
一般社団法人 岩手県理学療法士会 会長

## 組織化班 活動報告

組織化班は、訪問リハビリテーション（以下、訪問リハ）の内外への啓発事業と広報を目的に活動しております。主な事業はリーダー会議、フォーラム、HPの運営、そしてこの広報紙“絆”の発行です。リーダー会議は、訪問リハの制度化に向けて、訪問リハの質と実施者数の担保が問われる中、各士会のリーダーが一堂に会しそれぞれの地域の実情を加味した上で一定以上の参加者数が得られる全国の統一された研修会を企画運営するために開催されてきました。今年の秋には、今よりも密接に情報及び意見交換を促進するために色々と制約はありますがWebでの会議を企画準備中です。詳細が決まり次第ご案内いたしますので、何卒ご協力のほどお願いいたします。

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団 組織化班 班長 阿部 勉

## 事業所リレーエッセイ⑤(浜リハ) 事業所唯一のST

縁あって浜通り訪問リハビリステーションに入職し、仲間たちと毎日熱いディスカッションをしています。事業所内に言語聴覚士は一人ということもあり、随分肩に力が入っていましたが、自分にできる事を少しずつやっつけていこうと決め、早3ヶ月が過ぎました。これが徐々に形になってきて、「利用者様の理解面が良くなった」、「食事の際、ムセが減った」と利用者様、スタッフから声を聞くと本当にうれしいです。また、そこから、次のステップに対して熱いディスカッションが始まります。今後も、利用者様の為に粉骨砕身頑張っていきます。

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団 熊谷 大  
浜通り訪問リハビリステーション

## お知らせ

★宮城県気仙沼市に新規事業所設立！職員募集について（浜通り、ゆずるも同時募集しております）

～東日本大震災復興特区における訪問リハビリテーション事業所～

詳しくは右記へご連絡ください。TEL:03-6804-1422 Email:guidance@japanpt.or.jp 担当:横山

★第13回訪問リハビリテーション管理者養成研修会STEP1～大阪会場～

日時:平成26年9月13日(土)～9月15日(月)会場: CIVI北梅田研修センター 5階ホール

受付開始:平成26年7月14日(月) 正午=お昼12時(<https://fs222.formasp.jp/d627/form2/>)